

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:2019年4月1日

事業所名:放課後等デイサービス げんきっこ

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	・十分に確保されている。 ・足りないと感じることがある。	・外はグラウンド等があるが、中は人数の割には手狭な感じがします。 ・雨天時は部屋の中だと大変だろうと思います。晴れの日は十分だと思います。	活動の支障になる様な物は排除し、より良い療育ができる環境整備に努めます。
	2 職員の適切な配置	職員の数を増やした方がいい。	職員の方がどのような免許をお持ちなのか、わからない。	職員不足についてはホームページ等を利用し、積極的なPRを展開したいと思います。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	利用が難しいと感じることがあります。	・整えられている。 ・どちらとも言えない。	スムーズな活動ができるよう、職員間で改善策を検討したいと思います。児童の安全と、保護者様にも安心して頂けるよう努めます。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	・毎日の朝礼等で共有しています。 ・業務改善にPDCAサイクルが活用できるように理解をしていきたい。		今後は研修等を行い、職員が積極的に参画できるよう、目標設定と振り返りを行っていくように努めます。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	現状、第三者による外部評価は行っていません。		今後第三者の外部評価の導入を検討していきます。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	研修の機会は確保されている。		今後は職員が積極的に受講できるように工夫、改善していきます。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	アセスメントを行い作成しているが、改善の余地があると思う。今後はより保護者のニーズに寄り添い、一人一人のペースや課題に合った計画を立案していきたい。		児童・保護者の声に耳を傾け、より良い計画作りに取り組んでまいります。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	アセスメントを元に、優先順位をつけて長期目標と短期目標を設定した、放課後等デイサービス通所計画を策定しています。	・客観的な分析ではないのかも。保護者の意向に基づいている。 ・苦慮されている印象があります。	個々の状況に合った活動を提供できるよう、職員間の情報共有・意見交換を大事にしていきます。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	計画等での必要な項目を設定し、支援記録にその日に記載を行っています。		より良い療育を行うために、引き続き実施していきます。
適切な支援の提供(続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	個々の計画に即した支援の実施をしています。	されている。	引き続き行っていきます。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	・指導員会にて一人一人について検討している。 ・指導員会等で立案・検討を行っている。		職員一人一人から活発な意見が出るように、工夫していきたいと思えます。よりよい活動プログラムを作り上げていきたいです。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	きめ細やかとは言えないので、職員間で話し合っていきたい。	・されている。 ・どちらとも言えない。	保護者様の意向、児童の様子も踏まえ、職員間で意見交換していきます。児童の成長に繋がる内容を熟考していきたいと思えます。
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	十分とは言えないので、他事業所とも情報共有していきたい。		他事業所とも情報共有し、内容が偏らないよう工夫していきたいと思えます。職員からも新しいアイデアを募ってきたいと思えます。
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	朝礼、昼礼で随時確認をしています。		児童の様子の変化等、気づいた点があれば伝えております。休みの職員にも伝わるように、記録もしています。引き続き徹底していきます。
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	日々の変化、様子、気付き等を記録している。		引き続き、振り返りを行い、気付いた点の記録を徹底します。現場にいる職員とは常に情報共有し、全体でケア出来るように動きます。
	10 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	日々の記録は行っています。月報で状態把握ができるようにしています。		今後も記録の徹底を継続していき、より良い支援に努めて参ります。
11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	定期的なモニタリングを行っています。必要に応じた見直しをしています。		今後も定期的なモニタリングを実施し、児童の実態に合っているか計画の見直しを図ります。	

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:2019年4月1日

事業所名:放課後等デイサービス げんきっこ

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	参加しています。		ケース会議には児童発達支援管理責任者が出席し、相談支援員との情報共有については日々意識しています。
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	該当児童なし。		現在は該当児童がいませんが、該当児童の利用があった場合、対応していきたいと思います。
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	該当児童なし。		現在は該当児童がいませんが、該当児童の利用があった場合、対応していきたいと思います。
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間で支援内容等の十分な情報共有	計画相談事業所を通じて、支援内容・方法の情報の共有を行っています。		引き続き各機関と連携し、必要に応じて情報も共有させていただきます。
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	情報提供をしスムーズな移行支援ができるようにしている。		なかなか細やかな情報提供をすることが出来ていない状況です。他事業所との連携も強化していきたいと思います。
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	・他事業所又は他機関との連携が取れておらず、どのようにつながりを持っていくかは、引き続き大きな課題です。 ・職員に研修情報等を提供し意欲的に参加できるように体制を確保する努力を続けています。		職員に研修情報等を提供し、意欲的に参加できる体制を確保できるよう、引き続き対応していきます。他事業所又は他機関との連携についても、検討を重ね、実行に移せるよう動きたいと思います。
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	機会は提供しているが、交流機会を増やしていきたい。	土曜日にされているようです。	児童・保護者様のご要望、ご意見を伺いながら必要に応じて検討していきたいと思います。
8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	開所時には説明会を開いていましたが、招待するほどの行事を現在は行っていません。	・されている。 ・どちらとも言えない。	児童・保護者様のご要望、ご意見を伺いながら必要に応じて検討していきたいと思います。	
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	障害児支援利用計画について説明し、利用までの流れをお伝えしている。	されている。	今後も丁寧な説明を心掛け、徹底していきます。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	現状保護者様にも面談等で詳細をご説明しています。	されている。	今後も契約時に配慮しながら説明していきます。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	保護者様からの相談に対しては、家族支援として個別に対応しているが、保護者への積極的なトレーニングの実施には至っていません。		今後は保護者様に対しての、話し合いや支援研修を充実していきたいよう、検討したいと思います。職員への研修も検討していきます。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	当事業所へのお迎え時や送迎先のご自宅で、本日のご様子等をお伝えしている。	されている。	送迎時の伝達や電話連絡、連絡ノートでのやりとり等、意識しています。日頃から保護者様と情報共有するよう心がけています。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	いつでも相談を受ける体制をとり相談助言を実施している。	・されている。 ・どちらとも言えない。	相談等があれば随時対応できるよう、これからも努めてまいります。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	十分な連携支援ができていないとは言えないので、引き続き検討が必要です。	・参加できておらず、申し訳ありません。 ・なかなか参加できず、すみません。	保護者会は開催しているが、保護者同士の連携支援は十分とは言えない。保護者様のご意見も踏まえ、必要な場合は改善を図ります。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	保護者からの苦情は少ないと思う。発生した場合は迅速に対応したい。	されている。	保護者様からの問い合わせや要望には、迅速、丁寧に答えられる様に努めていきたいと思います。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	状況に合わせて、対応している。	されている。	・連絡ノート等への記入、定期的な面談、電話での情報交換等、児童の状況に応じた対応を心がけています。 ・できる限り視覚的に情報を取り入れられるよう、紙ベースやホワイトボードの活用等、工夫していきます。
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	毎月お知らせを発行し、活動内容や連絡事項を発信している。	されている。	有意義な内容を発信できるよう、引き続き職員間で検討していきます。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	全職員、入社時及び退職時には、守秘義務等の誓約書に署名・捺印をしています。	写真掲載にあたっては、年始始めに了承を得た方がよいのではないですか。	保護者様のご意見を踏まえ、必要な事は迅速に改善していきます。今後も取り扱いには十分に配慮していきます。

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:2019年4月1日

事業所名:放課後等デイサービス げんきっこ

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	各種マニュアルは策定しているが、保護者様まで十分な周知はできていません。	・されている。 ・どちらとも言えない。	職員間での周知は出来ているが、マニュアル自体を保護者様へ周知出来ていないのが課題です。今後取り組んでいきます。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	年に二回、定期的に避難訓練を実施しています。	・避難訓練をされているようだが、なかなか保護者には伝わらない。	保護者様への周知方法を検討していきます。実施後は毎月のお知らせ等で報告できるよう改善に努めます。
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	研修に参加している。		職員間で情報共有し、より良い環境作りに努めます。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	面談時に説明を行い、理解を得られるよう努めています。同意していただいた後に同意書に署名捺印をしていただいています。		今後も理解を得られるように努めていきます。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	保護者様から情報を頂き、利用開始前に食物アレルギー有無の確認を行っています。		今後も保護者様との連携を密にし、確認していきます。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハットの報告書式はあるが、情報共有が必要だと感じる。		事業所会議等で共有できるように努めていきます。